# ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭63-7234

@Int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

④公開 昭和63年(1988)1月13日

B 23 H 7/26

D - 7908 - 3C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

❸発明の名称

放電加工装置

②特 願 昭61-147634

**20出 願昭61(1986)6月24日** 

@発明者 酒井

辰 之 愛知県名古屋市東区矢田南5丁目1番14号 三菱電機株式

会社名古屋製作所内

沉出 願 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

砂代 理 人 并理士 大岩 增雄 外2名

明細 書

1. 発明の名称

放電加工装置

2 特許請求の範囲

〔産業上の利用分野〕

この発明は放電加工装置、特に分割加工を行な 5分割電板の自動交換機構の改良に関するもので ある。

〔従来の技術〕

第 6 図~第 8 図は、加工槽の加工液中で加工用電をと被加工物とを対峙させて加工を行なり従来の放電加工装置を示すもので、図中、100は電極、102はこの電極00を上下に駆動する電極送りサーボのサーボへッド102とを下に放電加工装置を構成している。106は上記加工槽は4内に配された被加工物で、上記加工槽は4内に満たされた加工液20中に完全に投している。

従来の放電加工装置は上記のように構成され、 その加工に際しては、まず第6図に示すように被 加工物(8)をテープル(6)上に固定し、その後加工槽 (4)内に加工液(8)を充満させる。

次いで、第7図に示すようにサーボヘッド(2)を 下降させ、サーボヘッド(2)の下端に取付けた電極(30)とテーブル(30)上に固定した被加工物(32)との間に 放電を生じさせて所定量の加工を行なり。そして との加工終了後、第8図に示すようにサーポヘット(12)を上昇させ、上昇終了後に加工槽(44)内の加工 液(20)を排液する。

ところで、このような放電加工装置において、 第9回に示すように分割加工用電源四を用いる場合には、サーボヘッド四に分割して取付けられた 複数の分割電極网と分割加工用電源四との間、お よび被加工物図と分割加工用電源四との間を分割 加工用出力フィーダ的で接続する必要があるが、 従来この接続は、その都度手動により行をつてい る。

(発明が解決しようとする問題点)

上記のような従来の放電加工装置では、分割電極料をNc指令による電極自動交換装置によつて自動交換する場合、上述のように分割加工用出力フィーダ側に分割電極料を交換する毎に手動により付け換える必要があるため、分割電極料の自動交換が実質的に不可能である等の問題があつた。

この発明は、かかる問題点を解決するためにな

ポヘッド似に取付けられた電極自動交換装置で、 上記NC制御装置別からのNC指令により分割電 極 240の 自 動 交 換 を 行 な う 。 241は 電 極 自 動 交 換 装 遺 32)に装着され分割電極网とともに着脱交換される 電極ホルダ、1800はこの電極ホルダ的に固設された 分割給電板で、フィーダ(88)を介して各分割電極(24) と接続されている。1401は上記サーポヘッド(12)に取 付けられたホルダで、絶縁材料で形成されている。 と は上記 N c 制御装置的からの N c 指令により動 作するニューマロック、倒はこのニューマロック 個で動作する油圧シリンダで、上記ホルダ401内に 固定されている。例は上記油圧シリンダ圏の作動 により上下動する絶縁材料製の案内板、1881はこの 案内板的の上記分割給電板の直下位置に取付けら れた給電棒で、分割加工用出力フィーダ 200 を介し N C 制御装置800 に接続されている。

上記のように構成された放電加工装置においては、N c 制御装置(20)からのN c 指令によりニューマロック(42)が作動し、第 5 図に示すように油圧シリンダ(44)により案内板(40)が下降してホルダ(40)との

されたもので、分割加工用電源を用いる場合でも 電管を自動交換することができる放電加工装置を 得ることを目的とする。

(問題点を解決するための手段)

この発明に係る放電加工装置は、分割電極の自動交換を行なう際に、分割電極側と分割加工用電源側との切離しを自動的に行なうとともに、分割電極の交換が完了した後に、分割電極側と分割加工用電源側との接続を自動的に行なうようにしたものである。

#### (作用)

この発明においては、分割電極側と分割加工用電源側との接続、切離しが、分割電極の自動交換に連動して自動的に行なわれるので、分割加工用電源を用いる場合でも、電極の自動交換が可能となる。

〔 実 施 例 〕

第1図~第5図はこの発明の一実施例を示すもので、図中、第6図~第9図と同一符号は同一又は相当部分を示す。細はNc制御装置、脚はサー

間に隙間が形成される。

次いて、NC制御装置とのからのNC指令により 電極自動交換装置のが作動し、電極ホルダ的がサーボヘット(2)に取付けられる。これにより、分割 給電板例がホルダ的と案内板例との間に挿入される。

その後、N c 制御装置例からのN c 指令でニューマロック例が作動し、油圧シリンダ例により案内板的が引上げられて分割給電板のがホルダ例と給電棒網とで挟持される。分割加工用出力フィーダのは給電棒網に取付けられ、分割給電板圏と分割電極圏との接続でより、分割電極圏が分割加工用電源図に接続される。

分割電極网をサーボヘッド(12)から取外す場合には、上記とは逆の手順で操作が行なわれる。

[発明の効果]

この発明は以上説明したとおり、分割電極側と 分割加工用電源側との接続、切離しが、分割電極 の自動交換に連動して自動的に行なわれるので、 分割加工用電源を用いる場合でも、電極を自動交換することができる等の効果がある。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1 図はこの発明の一実施例を示す放電加工装置の構成図、第2 図は第1 図の要部底面図、第3 図は第1 図の要部を右方から見た部分断面図、第4 図は分割給電板と給電棒との切離してが 額を示す断面図、第6 図~第8 図は従来の放電加工装置における放電加工を加工手電源を用いる従来の放電加工装置を示す構成図である。

(12)・・サーポヘッド (22)・・分割加工用電源

(24) • 分割電極 (20) • • N C 制御装置

82) • 電極自動交換装置

(34)・・電極ホルダ (86)・・分割給電板

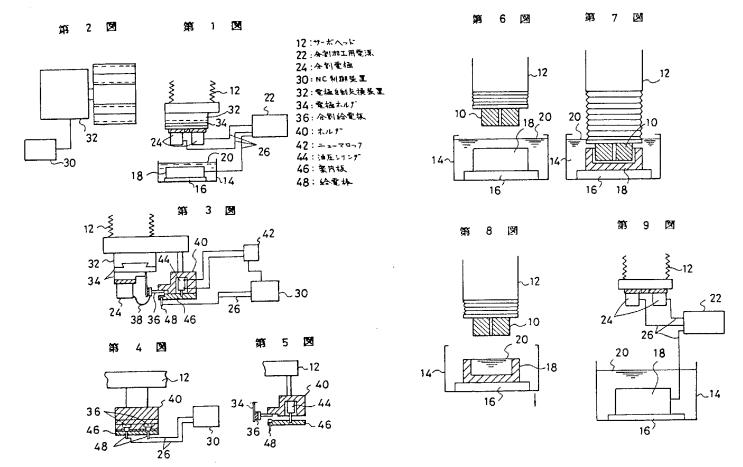
40 ・・ホルダ (40)・・ニューマロツク

(44)・・油圧シリンダ (45)・・案内板

(8) • 給電棒

なお各図中、同一符号は同一又は相当部分を示するのとする。

代理人 大 岩 增 雄



PAT-NO: JP363007234A DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 63007234 A

TITLE: ELECTRIC DISCHARGE MACHINE

PUBN-DATE: January 13, 1988

**INVENTOR-INFORMATION:** 

NAME COUNTRY

SAKAI, TATSUYUKI

## **ASSIGNEE-INFORMATION:**

NAME COUNTRY

MITSUBISHI ELECTRIC CORP N/A

**APPL-NO:** JP61147634 **APPL-DATE:** June 24, 1986

INT-CL (IPC): B23H007/26

US-CL-CURRENT: 219/69.15

### ABSTRACT:

PURPOSE: To permit the automatic replacement of electrodes even if an electric power source for dividing work is used, by automatically separating a dividing electrode side and an electric power source for dividing work and automatically connecting the dividing electrode side and the electric power source side for dividing work, after the completion of replacement of electrodes.

CONSTITUTION: A pneumatic lock 42 is operated by an NC instruction supplied from an NC controller 30, and a guide plate 46 is lowered by a hydraulic cylinder 44, and a gap is formed between a holder 40, and an automatic electrode replacing device 32 is operated by an NC instruction,

and an electrode holder 34 is installed onto a servo head 12, and a dividing electricity feeding plate 36 is inserted between the holder 40 and the guide plate 46. Then, the pneumatic lock 42 is operated by an NC instruction, and the guide plate 46 is pulled up by the hydraulic cylinder 44, and the dividing electricity feeding plate 36 is nipped by the holder 40 and an electricity feeding rod 48, and an output feeder 26 for dividing work is installed onto the electricity feeding rod 48. Since the electricity feeding plate 36 and an electrode 24 are connected by a feeder 38, the divided electrode 24 is connected with an electric power source 22 for dividing work by the connection between the electricity feeding plate 36 and the electricity feeding rod 48, and automatic replacement of electrodes is permitted.

COPYRIGHT: (C)1988,JPO&Japio